

令和7年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	令和7年度「土砂災害防止月間」防災講演会	事業経緯	継続	実施体制	共催	担当所属	企画調査室
事業名 (大項目)	災害に対する安全・安心推進事業	分類名 (中項目)	防災意識醸成活動支援事業		事業区分	講座、セミナー、育成	

1. 事業目的

毎年6月の「土砂災害防止月間」に合わせ、防災ボランティア構成員及び行政で防災に取り組む関係者の資質向上と市民を含めた防災意識の向上を目的として開催する。

2. 事業実施体制

共催: 特定非営利活動法人新潟県砂防ボランティア協会
北陸地方防災エキスパート
新潟県治山ボランティアセンター

3. 事業実施概要

◇日時: 令和7年6月16日(月) 15:00~17:00

◇会場: 新潟東映ホテル

◇プログラム:

- ・講演1「中越地震から能登半島地震まで
—地震地すべり、河道閉塞対策の歩み」

講師: 丸井 英明(新潟大学 名誉教授)

- ・講演2「地すべり災害対応におけるBIM/CIMの活用」

講師: 杉本 宏之((国研)土木研究所 上席研究員)

◇参加者: 131名(うち、北陸地方防災エキスパート登録者23名)

* (一社)建設コンサルタンツ協会CPD認定プログラム

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

毎年、災害ボランティア団体の共催により定例で開催している講演会。官学民における災害に対する取り組みについての知識を習得し、防災技術の研鑽、意識醸成をさらに深めることで、災害への備えの一助とする。
今回は、地域における大規模土砂災害とその対策の変遷、地すべり対策におけるDXの動向が示され、技術的知見を深めることができた。
複数の防災ボランティア団体が協力し開催、行政・民間の技術者が集うことで交流の場となり、防災・減災の協力体制強化が期待できる。



講演 1



講演 2

